

お申し込み

● 日程

<1日目> 9/3(土) 10:00~16:00 (9:40入室開始)
<2日目> 9/4(日) 10:00~16:00 (9:40入室開始)

● 参加費

1 day pass … 3,500円 2 day pass … 5,000円

● お申し込み方法

右記QRコードまたは以下のサイトからお申し込みください。

<https://clinicdowns202209.peatix.com/view>

※9月1日(木)に招待URLを送ります。また、8月25日(木)までに申し込まれた方に限定で「一緒に学ぼうセット(当日使用する資料やグッズ)」をレターパックにて送付します。
(それ以降の申し込み者は、メールで資料をお送りします。)



● 定員

各日60名(関心のある方ならどなたでも参加できます)

● 参加条件

Zoomを使ってアクセスできること。
推奨環境はPCでのアプリ使用です。
音声が届くデバイス・マイクをご用意ください。

参加者の感想

クリニックラウン同士の言葉の掛け合いがとても素敵で流石だと感嘆しました。硬くなりがちな勉強会が、こんなにも楽しく学べ、クリニックラウンの笑顔にも癒され、充実した時間になり、とても感謝しています。(60代 病院ボランティア)



ワクワクするアイデアや素敵な言葉、前向きな姿勢をたくさん感じました。ありがとうございます。(50代 おもちゃコンサルタント)

たくさんの子どもたちを支援する団体さんを知ることができ、繋がることができ、嬉しかったです。(30代 看護師)

たくさんのすてきな感想ありがとう!

あっという間の1日でした! 自分に余裕を持つこと、相手としっかり向き合い聴くこと、今を大切にすることなどなど、どれも心に響きました。(30代 看護師)

長い時間と感じさせないプログラム構成と内容で、ひとつひとつをもっとじっくりと聞きたいと思いました。アーカイブで後日みれるのがうれしいです。(50代 保育士)

こどもの心の声を聞くということや大人も我慢し過ぎず自分たちも楽しんで活動することの大切さを改めて感じました。皆さんの活動への強い思いに共感しました。小グループでは、初めてお話しした方と共通点があったり、情報交換ができ、楽しく過ごせました。(50代 無職)

心に刺さる言葉がいっぱい出てきて、色々頑張る活力をもらえました。ありがとうございます。共感する部分も多く、本当に多くの方が“child first”で動かれていることを知れてよかったです。(20代 学生)

主催 & お問い合わせ



認定 NPO 法人
日本クリニックラウン協会

〒530-0053 大阪府大阪市北区末広町3-11 天しもビル 3B
TEL 06-4792-8716 FAX 06-4792-8746
info@clinicdowns.jp http://www.clinicdowns.jp



当協会は、入院している子どもたちがこどもらしく過ごせる『こども時間』を届け、こどもの成長や発達を支援していきたいと考え、クリニックラウン(臨床道化師)を小児病棟に派遣しています。2004年、オランダ総領事館文化プログラムとしてオランダでの活動が日本に初めて紹介され、それに啓発された医師、看護師、家族会、道化師の有志がクリニックラウンオランダ財団(CCNL)と提携し、任意団体をつくり、2005年10月にNPO法人を設立。日本で唯一クリニックラウンの養成・認定・派遣・啓発活動を行う組織として活動しています。2020年3月から新型コロナウイルスの感染予防のために、さらなる厳しい制限を受ける闘病中や自宅療養中の子どもたちに感染のリスクなく『こども時間』を届けるクリニックラウン Web 事業を立ち上げました。現在、「緩まない面会制限下、がんばる入院中の子どもたちにたくさんの『こども時間』を届けたい」という想いで、クラウドファンディングに挑戦しています!みなさまのあたたかいご寄付ををよろしく願います。



クラウドファンディング
サイト

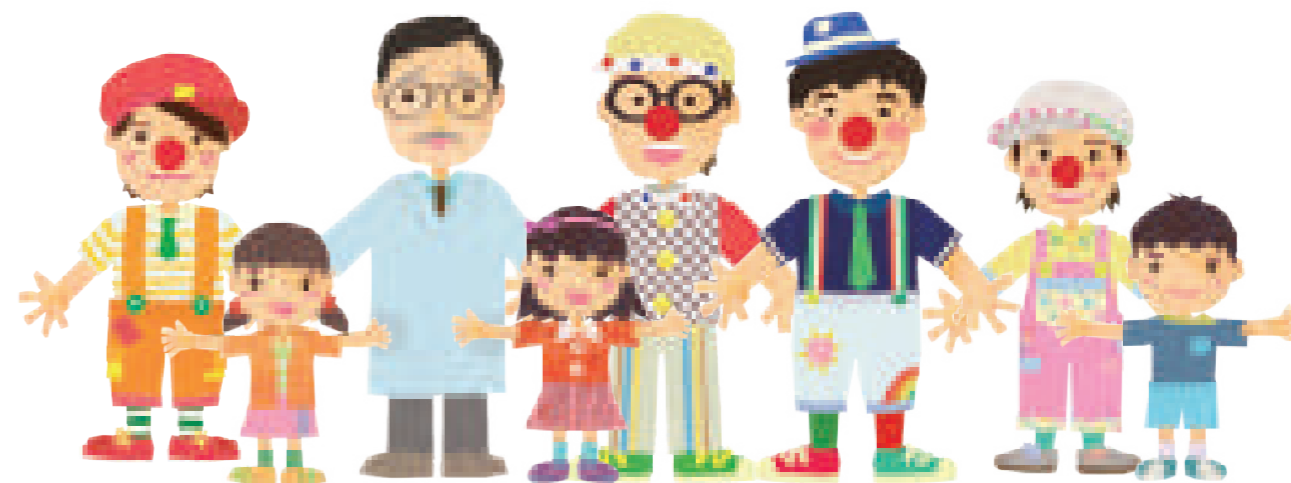
第4回 ヘルスケア クラウニング Healthcare Clowning と 療養環境を考える多職種勉強会



1日目 9月3日(土) 10:00~16:00

2日目 9月4日(日) 10:00~16:00

1 day pass … 3,500円 2 day pass … 5,000円



zoom
開催

2022 あそびは無限! テーマ 病児の明日を考えるわたしたちのチャレンジ!

病気や障害を抱える子どもたちと家族を支えるためには、社会全体が“成熟”することがとても重要です。すべてのこどもがこどもらしく、笑顔で過ごせる社会を目指すために、「第4回 Healthcare Clowning と療養環境を考える多職種勉強会」開催します。

長引くコロナ禍で、あらためて気づくことができた、こどもの成長に必要なあそびの可能性、それぞれの専門職の方々のチャレンジ、今後の展開などを療養環境に関わる多職種の方々から、体験を交えてお話いただけます。

ワークショップでは、遊びの時間を体感して、誰もが心の中にもっている“わくわくドキドキ・こども心”を思い出し、明日からのパワーになればと考え、企画しました。

チャレンジし続けることで得たたくさんのアイデアや成果を聞いてみなさんと交流しながら、ともに次のステップへ!ピンチをチャンスに、新しい未来に向けて智恵を出し合う大人たちの勉強会になることを願っています。



主催



認定 NPO 法人
日本クリニックラウン協会

〒530-0053 大阪府大阪市北区末広町3-11 天しもビル 3B
TEL:06-4792-8716 FAX:06-4792-8746
E-mail:info@clinicdowns.jp http://www.clinicdowns.jp

わくわくの1日目!

★ 午前の部 (10:00~12:30頃) ★

1 ご挨拶と問題提議 「コロナ禍、成熟社会を目指して、わたしたちができること」

認定NPO法人日本クリニックラウン協会 理事長 河 敬世

病気や障害を抱える子どもたちと家族を支えるためには、社会全体が“成熟”することがとても重要です。多様性 "diversity" と異質性 "Heterogeneity" をキーワードに、新型コロナウイルスの感染拡大の影響をうけるなか、成熟社会を目指すために一人ひとりができることを皆さんと一緒に考えていきましょう!



2 退院から安心して地域で暮らしていく為の医療的ケア児コーディネーターの役割

株式会社ノーサイド 代表取締役 中西 良介

今まで医療的なサポートで安心して過ごしていた入院生活から、地域へ戻るために準備しておかないといけない事や必要な事とは? 医療的ケア児コーディネーターの役割とはいったい...などを一緒に考えながらお話をさせていただきます。



3 コロナ禍での小児病棟での取り組みとこれからの挑戦(仮)

日本大学医学部附属板橋病院 保育士

小児病棟に入院している子どもたちがコロナ禍のように過ごしてきたのか? コロナ禍での子どもたちの療養環境を支える取り組みや病棟保育士としての挑戦として、クリニックラウンと共に行ったオンラインプログラム開発についてお話をします。子どもたちのための遊びの大切さなどについてみなさんと一緒に考えていきたいと思います。



★ 午前の部 (10:00~12:10頃) ★

1 病院の子ども権利と院内学級における子どもの支援

昭和大学大学院保健医療学研究科 准教授 副島 賢和



1988年病院のこども憲章がヨーロッパの会議で合意されました。日本においてもこの憲章を参考に、子ども専門病院や自治体において子どもの権利の条文が作られています。病気のある子どもの権利について考えてみませんか?

いっしょに
体験・発見♡



2 心と心の距離をつなぐ赤い鼻

Clown One Japan
クラウンアンバサダー 金本 麻理子

コロナ禍となり、毎日の生活もスタイルも様変わりし制限が出てきたり、昨日までは当たり前と感じていたことが当たり前ではない事態となりました。とはいえ、それだけに何が大切なのか、何が必要なのかが見えてくる日々となりました。クラウンの活動が大幅に制限される中でも小さな喜びを感じて、未来への希望を繋いでいるところです。「いまを生きる」というクラウンの本質を大切にしながら、いま私たちクラウンにできることで、未来の可能性をみなさんと共に考えていきたいと思います。



12:30~13:30 ランチ休憩 (13:00~13:20 ランチョンミニセミナー① by クリニックラウン)

★ 午後の部 (13:30~16:00) ★

4 難病の中高校生におけるTSURUMI子どもホスピスの取り組み

TSURUMI子どもホスピス 保育士 川戸大智



TSURUMI子どもホスピスは「やりたい」を「できた」に変える日本初の子どもホスピスです。生命を脅かす病気の子どもの学び、遊び、憩い、やってみたく思うことを叶え、その子の「生きる」を支えるための「第二の家」です。今回は「好きでつながる」「友達と一緒に」をキーワードに中高生支援の取り組みについてお話をします。



6 心をつなぐ歌の力 心魂オンラインデリバリーパフォーマンスの挑戦!

NPO法人心魂プロジェクト 共同代表 寺田 真実



ワクワク・ドキドキ・感動は全ての人に等しく与えられた権利であるという理念の元に、劇団四季出身俳優や元宝塚歌劇団女優を中心として、「劇場に行くのが困難な難病の子ども達へ生のパフォーマンスを」と、小児病棟にも素敵なパフォーマンスを届けています! コロナ禍、生の公演が中止となった中でも、《心の孤立》を防ぐと、オンラインで毎日配信を続けており、創意工夫の中で感じる「歌の力」「心をつながり」についてお話するとともに、皆さんにもミニWSを通して体感してもらえたらと思っています。

グループワークで
交流♡
感想をシェアしよう



♡ 感想のシェア

5 クリニックラウンと考える『こども支援』

認定NPO法人日本クリニックラウン協会

クリニックラウンと一緒に病気や障がいを抱える子どもたちやきょうだい・家族を支えるために大切なことについて、グループにわかれて話し合います。いろいろな職種や立場の方と一緒にディスカッションを通して、大切なことを深めていきましょう



★ 午後の部 (13:20~16:00) ★

3 すべての人に星空を!一緒に星を見た経験がきっと心の支えになる

一般社団法人 星つむぎの村 代表理事 高橋 真理子

普段、星空を見るのが難しい子どもたちやそのご家族、ケアに関わる人たちにも、星をみてもらいたい。美しい星空をみながら心を開放するとともに、広大な宇宙に生きる奇跡とともに、実感できるプラネタリウム、病院や施設や自宅など、どこでもお届けし、同じ星空のもと、さまざまな子どもたちが集う場をつくっています。コロナ禍での取り組みや、子どもたちや家族との交流から学んだことなどを、お話しします。



4 コロナ禍、病気のこどものきょうだいたちの心に寄り添うために

NPO法人しづたね 理事長 清田 悠代

病気の子どもの「きょうだい」のためのNPO法人しづたねの「しづ」は「シブリング (sibling: きょうだい)」の「しづ」。きょうだいたちが安心していられる場所や、安心して話ができる人が、どんどん増えるように、その「たね」を蒔いていこう!と、2003年に生まれました。コロナ禍、感染対策や生活の変化の影響など様々な制限の中でがんばっている病気のこどもたちのきょうだいのことをテーマにお話しします。

5 あそびは無限! オンラインイベント「宝探し」を体験!

認定NPO法人日本クリニックラウン協会
クリニックラウントレーナー 川島 由衣

オンラインイベント「宝探し」を体験!そして、グループに分かれてWebの可能性や面白さ、魅力などについてディスカッション! クリニックラウンからは、どんなことに気を付けてオンラインでかかわっているのか? 具体的なWeb活用方法や実際のこどもたちの反応についてお話しします。あそびは無限! オンラインでのあそびの可能性や面白さを体験し、それぞれの活動に活かしてもらいたいと思っています。



♡ 感想のシェア

12:10~13:20 ランチ休憩 (12:45~13:15 ランチョンミニセミナー② by クリニックラウン)